

工業技術開発大賞

受賞企業に6社

【横浜】神奈川県は県内の中堅・中小企業が開発した優れた技術や製品を表彰する「第25回神奈川県工業技術開発大賞」の受賞企業6社を発表した。23件の応募から、

「大賞」と「地球環境技術賞」「奨励賞」で各2件ずつを表彰した。

大賞を受賞したのは片桐エンジニアリング（横浜市鶴見区、片桐俊郎社長）の「フルオートプラズマCVD装置」と神津精機（川崎市麻生区、神津博行社長）の高精度位置決めステーション用「モーターコントロール」。また、地球環境技術賞は、

ハセテック（横浜市港北区、千村正社長）の「電気自動車用急速充電器」とパナック工業（南足柄市、住澤勝美社長）の

「リサイクルポリカーボネート樹脂」で、奨励賞は信光社（横浜市栄区、米澤勝之社長）と富士光電工業（藤沢市、村田直之社長）が受賞した。後日、表彰式と講演会を実施する。